

# 給食だより 9月

令和6年度 さいたま市立内谷中学校給食室

# 健康づくりは、毎日の食生活の積み重ね!

厚生労働省では、毎年9月を「健康増進普及月間」と定めており、「食生活改善普及運動」と連携した取り組みを展開しています。高齢化が進む日本では、「人生 100 年時代」に向けて、生涯にわたる健康づくりがとても重要です。健全な食生活を実践するために、以下のことに気をつけましょう。

## **★主食・主菜・副菜を組み合わせた食事で、栄養バランスを整えましょう・・**

主食 …ごはん、パン、めん類など、主に炭水化物を含むもの

主菜…肉、魚、卵、大豆製品など、主にたんぱく質を含むおかず

**副 菜 …**野菜、きのこ、海藻など、主にビタミン・ミネラル・食物繊維を含むおかず



## ★もっと野菜を食べましょう

野菜は、低エネルギーでビタミンや食物繊維を多く含むことから、生活習慣病の 予防に役立ちます。毎食 | 皿以上の野菜料理をとるようにしましょう。



#### 野菜をとるコツ



みそ汁やスープに加える。



市販のカット 野菜や冷凍野 菜を利用する。





# ★減塩を意識しましょう

食塩のとり過ぎは、高血圧の原因となり、様々な生活習慣病を引き起こします。特に、加工食品には食塩が多く含まれているので、栄養成分表示をチェックしてとり過ぎないよう気をつけましょう。



#### 減塩のコツ



食塩量が少ない食品や 調味料を選ぶ 一





柑橘類の酸味、香辛料、香味野菜を利用する





### **★カルシウムをとりましょう**

カルシウムは、丈夫な骨や歯をつくるために欠かせない栄養素ですが、不足しやすいため積極的にとる必要があります。ビタミンDと一緒にとることで、体内での吸収率が高まります。



#### カルシウムを多く含む食品

牛乳・乳製品、小松菜 などの葉野菜、小魚、 大豆製品、ひじき、切 り干し大根、ごまなど。



#### ビタミンDを多く含む食品

サケ、イワシ、サンマ などの魚類、乾燥きく らげ、干ししいたけな どのきのこ類。



# 9月1日は「防災の日」です。

災害時は慣れない環境の中で、食欲がなくなる傾向があります。非常食を家に備えておくことは必要ですが、大切なのは「食べ慣れておくこと」です。このことを踏まえ、内谷中学校、沼影小学校、浦和大里小学校の3校合同で、防災にちなんだメニューを給食で提供します。

内谷中学校 8月30日実施	沼影小学校 9月2日実施	浦和大里小学校 9月2日実施
・五目ご飯(アルファ化米)	・災害用ご飯(アルファ化米)	・防災用ご飯(アルファ化米)
・牛乳	・牛乳	・牛乳
・ウインナー2本	・ウインナー	・きびなごカリカリフライ
・豚汁	・豚汁	・豚汁
・フルーツミックス	・ぶどうゼリー	・冷凍みかん

「五目ご飯」はアルファ米を使用しています。アルファ米は炊き上がったごはんから、水分だけが抜けている状態のお米です。一度炊き上がっているので、水を準備しておけば、ガスや電気が止まってしまっても、誰でも簡単に作ることができます。「豚汁」は、災害時の炊き出しでよく作られるメニューの一つです。汁の中にいろいろな具材を入れることで、偏りがちな栄養を補うことができます。また、避難生活のストレスを軽減させるための一つとして、甘い食べ物があります。今回の「フルーツミックス」は缶詰の果物を混ぜ合わせて作る簡単デザートです。果物の缶詰は、長期保存でき、災害時の疲れた時でも食べやすい食品の一つです。食事用とは別に、おやつ用として準備しておくのもおすめです。ぜひ、ご家庭でも災害時の食事について、考えてみてください。

# でしまの時」と信えましょう

ここ数年、地震や豪雨などの大規模災害が全国各地で発生しています。新型コロナウイルスの影響で、マスクや消毒液が店頭から消えたことは記憶に新しいですが、災害が起こると、被災地はもちろん、その他の地域でも流通が滞り、生活に必要な物が手に入りにくくなります。日頃から、自分(家族)の命は自分で守るという「自助」の意識を持つことが大切です。

命を守るために水と食料品は必需品です。災害が起こった時を想定し、電気・水道・ガスといった ライフラインの復旧や、行政などからの支援が届くまでに必要とされる3日分~ | 週間程度の備蓄食 を用意しておきましょう。日常的に、食料品を少し多めに買い置きし、使ったら買い足す「ローリン グストック」を実践することで、無理なく備えることができます。

